

6/14
木曜

「加計」疑惑究明せよ

福井

福井県内の市民と野党の共闘組織「ピースふくい」は12日、「共謀罪」法案の廃案や「加計学園」疑惑の徹底究明を求めて、いっせいで街頭宣伝を福井市で開始しました。宣伝は16日まで。15日までは夕方、JR福井駅の東口広場で座り込み行動も実施します。

屋敷氏は「あらためて市民と野党の共闘をさらに強化し、『共謀罪』の廃案をめざす、憲法改悪を阻止する行動に立ち上がる出発点」だとのべました。南秀一共産党県委員長は「全国津々浦々から安倍政権打倒、『共謀罪』廃案の世論と運動を大きく巻き起こそう」、山本正雄民進党県連代表は「密告社会をつくる『共謀罪』法案の廃案に最後まで頑張る」、龍田清成社民党県連合代表は「5日間、各政党の宣伝力一



出発式に参加した人たち＝12日、福井市

が市内を回るのを目を傾け、力を貸してほしい」と訴えました。福井市内の行動に呼

び、坂井市や永平寺町などの各地でも、ピースふくいの地域組織が行動します。